

図書だより



令和6年9月13日（金）

第6号

大泉町立西中学校図書委員会

2-3

高橋凜子・リマナオキ

夏休みも終わり、2学期が始まって半月ほど経ちました。まだまだ、暑い日が続きますが、体調管理には気を付けながら秋の夜長に読書を楽しんでくださいね。

1学期の終わりごろから新しい本もたくさん入荷しています。図書室入ってすぐのワゴンに並べてありますので、お気に入りの本を探してみてくださいね。

★本の予約を受け付けています★

「あの本借りたいけど、ずっと見当たらないな」

「あの子が今読んでいる本が読みたい」



そんな時は、本の予約をしましょう。図書室カウンターで予約の手続きをすれば、お目当ての本の返却後、予約順に本を貸し出すことができます。（人気の本はしばらく時間がかかることもあります。）

貸出しの準備が整い次第、予約本返却のお知らせを担当の先生経由でお渡しするので、用紙を持って図書室へ来ててください。たくさんの方のご利用お待ちしております。

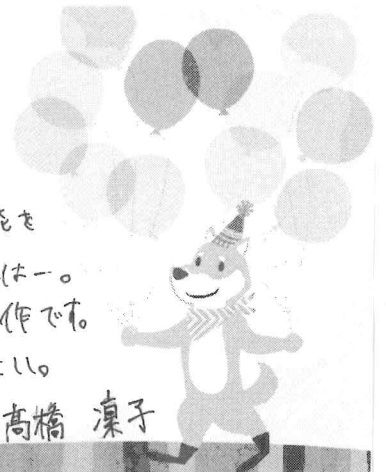
図書委員さんおすすめの本

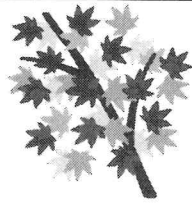
ぼくのおすすめ本は、
はたらく細胞です。内容が大人に
なっても役に立つと思いました。

2-3 リマナ

「アルジャーノンに
花束を」
ダニエル・キイス作
主人公のチャールズが知能を
通り知る本当の幸せとはー。
深必須の不朽の名作です。
是非読んでみてください。

2-3 高橋 凜子



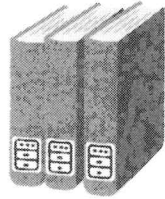


新刊紹介



- すき、好き、スキ。 ○キオクがない！ ○夜光貝のひかり ○異形見聞録
- キミの知らない恋の物語（トキメク、セツナイ、ユレル、ナゾメク）
- 君色パレット：多様性をみつめるショートストーリー1・2・3
- 恐怖のなぞが解けるとき3分後にゾッとするラスト ○自分のミライの見つけ方
- ばいばい、片想い ○ぼくらの胸キュンの作り方 ○これ、台所でつくれます。
- 世界の絶滅危惧食 ○パンダを飼ったらいくらかかる？ ○巨大地震のサバイバル
- 児童養護施設という私のおうち：知ることからはじめる子どものためのフェアスター

新刊からおすすめの本



『キミの知らない恋の物語：ナゾメク～ふしぎな恋』

この本は色々な作家さんが書いた短編集となります。私のおすすめは万城目学さんの『はじめの一步』です。神様の目線で描かれるこの作品は、自身が密着取材を受けながら縁結びを実際に行う様子を見せるところから始まります。

今回の縁結びの対象者は篠崎肇（しのぎきはじめ）と坂本みさき。肇の口癖は「まず、はじめに」なのですが、彼からすれば物事に対処するとき、はじめの一步を踏み出すための前置きの言葉なのですが、彼女は何事も理詰めで、すごく突き放した感じに聞こえるから、その言葉を使わないでほしいと言います。二人の関係の雲行きが怪しくなった時、神様が肇の前に現れ「願いをひとつだけ叶えてあげる」と言います。

優柔不断な肇は、何も答えられないのですが、神様は「その『まず、はじめに』ってのをとってやろう」と言います。神様と肇のやり取りも面白いのですが「まず、はじめに」を言わなくなった肇にも変化が現れます。果たして、彼女との関係はどうなっていくのでしょうか？密着取材を受けている神様のその後は…？

この本は、他にもトキメク、セツナイ、ユレルと全部で4冊のシリーズがあります。それぞれ、一度は耳にしたことのある作家さんが、テーマごとに小説を書いていますので気になった方は、図書室まで借りに来てくださいね。

